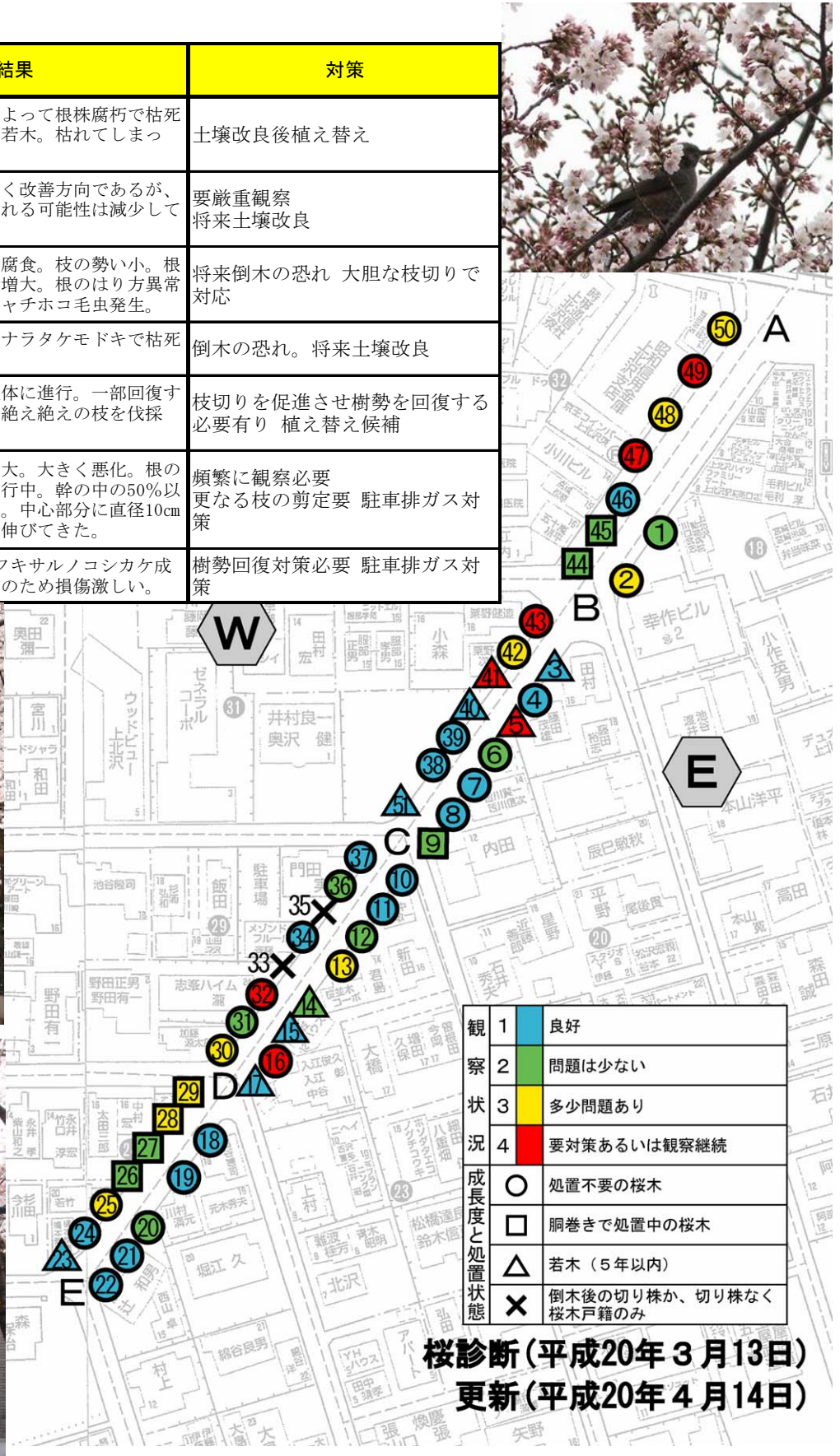


上北沢桜並木通信 第 15 号

現在の桜は 1 本が枯れ、 6 本が要観察の状況です

[要観察の桜]

区設定コード	観察結果	対策
5	2007年ナラタケモドキによって根株腐朽で枯死した植え替えたばかりの若木。枯れてしまった。	土壌改良後植え替え
16	胴巻き撤去後、葉付き良く改善方向であるが、キノコがは依然多い。枯れる可能性は減少している。	要嚴重観察 将来土壌改良
32	花芽付き悪し。幹が一部腐食。枝の勢い小。根元にマンネンタケ 2 箇所増大。根のほり方異常あり。2006/8モンクロナシヤチホコモ虫発生。	将来倒木の恐れ 大胆な枝切りで対応
41	若木なるも、根株腐朽。ナラタケモドキで枯死寸前。	倒木の恐れ。将来土壌改良
43	コフキサルノコシカケ全体に進行。一部回復するも、幹腐朽進む。息も絶え絶えの枝を伐採要。	枝切りを促進させ樹勢を回復する必要有り 植え替え候補
47	コフキサルノコシカケ増大。大きく悪化。根の半分はぼろぼろに腐朽進行中。幹の中の50%以上は腐朽。腐朽は進行中。中心部分に直径10cmほどの元気な枝が真上に伸びてきた。	頻繁に観察必要 更なる枝の剪定要 駐車排ガス対策
49	花芽不良。1.5m位置コフキサルノコシカケ成長している。幹はキノコのため損傷激しい。	樹勢回復対策必要 駐車排ガス対策



観	1	良好
察	2	問題は少ない
状	3	多少問題あり
況	4	要対策あるいは観察継続
成長度と処置状況	○	処置不要の桜木
	□	胴巻きで処置中の桜木
	△	若木 (5年以内)
	×	倒木後の切り株か、切り株なく桜木戸籍のみ

桜診断(平成20年3月13日)
更新(平成20年4月14日)

去る3月13日(木)に桜並木の観察・診断を行いました

[診断表] 観察状況：3(多少問題あり) 4(要対策あるいは観察継続)を抽出

A：良好 B：特に問題なし C：問題あり

区設定コード	花芽の数	枝	幹	根元
2	B	B	A	A
13	B	A	A	A
16	B	B	C	B
25	B	B	B	A
28	B	B	B	B
29	A	A	B	B
30	C	A	A	A
32	C	B	B	C
41	C	C	C	C
42	C	C	B	B
43	B	B	C	C
47	B	B	C	C
48	B	B	B	B
49	C	C	C	C
50	B	B	B	B



[観察のポイント]

花芽	<ul style="list-style-type: none"> 花芽と葉芽を枝と樹全体で観察し、芽の大きさ、数、勢を評価する。 開花すれば、つぼみから、何個の花が出ているかによって、樹勢を判断する方法もある。
枝ぶり	<ul style="list-style-type: none"> 枝が枯れていないか、花芽や葉芽がなく、枝だけが、垂れ下がっているところがある。先端までよく観察する。 新しい枝が、筍のように伸びて、白く光っている枝が出ていれば良好。
幹	<ul style="list-style-type: none"> 幹は、キノコがないか、キノコの種類は何かを調べる。 ベッコウダケやコフキサルノコシカケが出ていると問題である。 引き締まった、色つやの良い木肌が良い。 40、50年経った幹には、新たに盛り上がった不定根が幹の内側からも盛り上がり、ひび割れを起こしている。このような幹は勢を感じる。 地上から人の背の高さまでの幹にはコスカシバのヤニが見つけれ、コスカシバの幼虫が多いと問題である。
根元	<ul style="list-style-type: none"> 本当は、掘り返して、根を調べるのが良いが、難しい。しかし、根元や地上に伸びた根を観察することで、樹勢が分かる。 ナラタケモドキが、根株に腐朽していれば、問題である。 ベッコウダケのように、生きた幹の傷から入り込み、キノコを出現させている場合、盛り上がっている根はぼろぼろになっているので触ればもろく、折れ、問題である。

(佐藤 信二郎)

桜まつりに参加しました！ -3月29日(土)・30日(日)-

桜まつりは3月29日(土)、30日(日)に開催されました。桜の花は満開の一步手前といったところでしたが、少し曇りがちなが、29日は早い時間からお花見の人が多く集まり賑わいました。30日は残念ながら3時ごろから雨が降り出し、早めの店じまいとなりました。

上北沢桜並木会議は例年通り並木の入り口辺りで、「桜並木街区を残しましょう」というテーマで、上北沢が直面している問題についてのパネル展示と上北沢桜並木に関する品物



などを作成し販売しました。

展示パネルの前には人が途切れることがなく、多くの人々が熱心に展示資料を見たり、説明を聞いたりされていました。

また、上北沢のイラストマップを作成し、展示だけではなく配布をしたところ、好評ですぐになくなってしまいました。

販売したものは、桜並木管理マニュアル、エコバッグ、シール、絵葉書、ゴルフです。お陰さまでほぼ完売に近い売れ行きで、絵葉書は途中で増刷するほどの人気でした。利益は微々たる額ですが、活動費の足しにさせていただきます。それよりも、どれも上北沢桜並木に関連した物で、購入した方には上北沢桜並木を今まで以上に身近に感じていただくことが

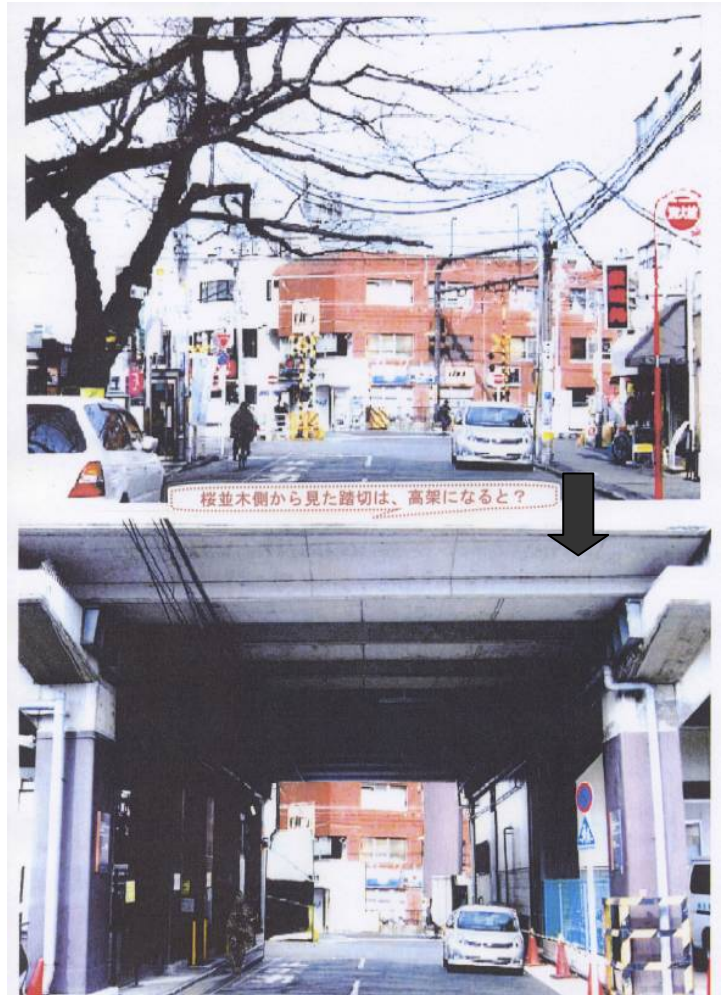
できたのではと思っています。

桜まつりが、上北沢の桜並木の美しさを満喫する場であるとともに、この桜並木の大切さを再認識していただける機会となることを願っています。
(荒井 都志子)

桜並木会議が展示したパネルに対する皆様の関心と反応

京王線高架化

- 「高架は決まったのですか？」の質問が最も多く、高架化も地下化も含めて早急に検討される旨を説明しました。
- 私の提案した「特急・急行は地下化して、各停を地上に残す案」を示すと、賛同する人が多くありました。
 - ・西武線で提案した住民の存在がある
 - ・バリアフリーとしての路面電車の存在
 - ・環8の信号で電車を停止させても問題ないと考えられる
- 都市計画道路215号
連続立体化事業によって、215号の道路計画が進む可能性が高まることを説明した結果、桜並木が破壊されてしまうことへの心配を共有できました。
- 八幡山駅の高架と工事中の桜上水駅の状況から、高架化とともに「上北沢駅はなくなるのではないか？」との心配の声が多くありました。



桜並木と周辺のまちなみ

- 手描きの地図に記された旧跡・戦前にはまだ存在していた物、言い伝えられているものを、細かに見る人が多くいました。
- 四季の桜並木の写真：桜並木は花の季節だけではなく、夏の緑のトンネル、秋の紅葉、冬の雪などを写真と共に説明すると、多くの関心が寄せられました。
- 車の減る時代にわざわざ緑を破壊して215号を作ることは、環境面からも好ましくないなどのご意見をいただきました。

界わい宣言

- 「界わい宣言」がどのようなものなのか？との質問が多くありましたが、適切な回答はできませんでした。まだ不十分で、検討の必要があります。

(井上 雅人)

桜並木会議からのお知らせ

年次総会〔はじめての方でも、どなたでも参加できます〕

日 時：6月15日（日） 13:30～16:00 上北沢区民センター第1・2会議室

内 容：○平成19年度活動報告、平成20年度活動計画

○桜並木の現状報告

○地域課題の討議

・桜並木の今後のあり方・街づくり計画・松沢病院医療観察病棟建設計画

街歩き（その2） 《古府中道と滝坂道》（約6km）

日 時：5月18日（日） 13:30～17:00 集合場所：上北沢区民センター

・歩きやすい服装でお出でください ・雨天の場合は延期します

上北沢の歴史を思い、新緑に輝く街をご一緒に歩きませんか？

昨年の「上北沢のルーツ」に続く第2弾、蘆花恒春園までの往復コースです。

<コース>賀川豊彦の自宅跡 → 古府中道・滝坂道 → 八幡山遺跡 → 蘆花恒春園 → 花の丘・トンボ池 → 大宅文庫 → 松沢病院新研究所建設工事 → 都計道215号

上北沢桜並木会議とは？

上北沢駅前の桜並木は、80年余前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。

桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。

桜を大切にすることを種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。毎週日曜日に行う日曜ミーティングと、烏山総合支所からもご出席いただいている月1回の月例会における話し合いをもとに活動しております。

お問い合わせ：info@sakuranamiki.org

連絡先：和田和典 3302-6959 佐藤信二郎 3290-2660

- 桜並木会議では、会員の数を増やし、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。桜並木会議が行う行事・ミーティング等に、是非ご参加下さい。
- 桜並木会議では、活動資金のご協力をお願いしています。
- 桜並木会議の活動状況は、HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) に出ていますので、ご覧下さい。